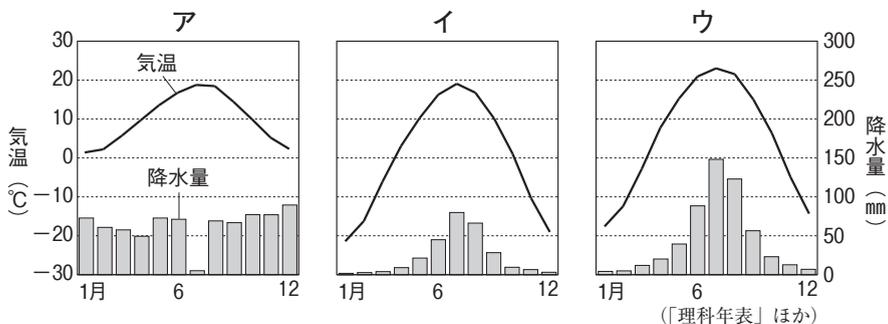
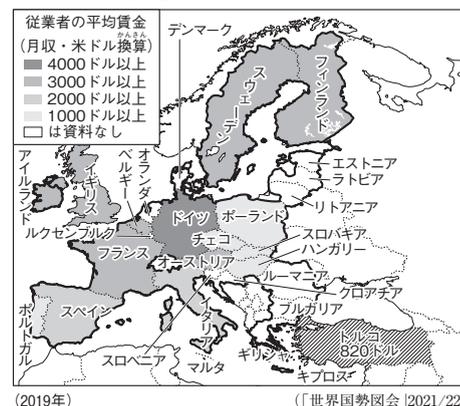


(4) ダイキさんが世界の鉄鋼メーカーについて調べたところ、年間の鉄(粗鋼)の生産量世界第2位がヨーロッパ州のルクセンブルクのメーカーであることがわかった。資料7は、ヨーロッパ州の主な国の従業者の平均賃金を示したものである。

① 資料7の□で示した国が加盟している地域統合体の加盟国は27か国(2020年現在)であるが、現在、資料7の■の国が加盟を求めて交渉中である。■の国の人々が□に加盟を希望する理由は何か。資料7から読み取れることにふれて、□の名称とそこに加盟することで可能になることを明らかにして書きなさい。

② 次のグラフは、ルクセンブルク及びルクセンブルクとほぼ同じ緯度に位置している2つの都市の月平均気温と月降水量を示している。このうち、ルクセンブルクのグラフにあてはまるものを、次のア〜ウから選び、記号を書きなさい。また、そのグラフを選んだ理由を、ルクセンブルクの気候区分の名称を明らかにして書きなさい。

資料7 ヨーロッパ州の主な国の平均賃金

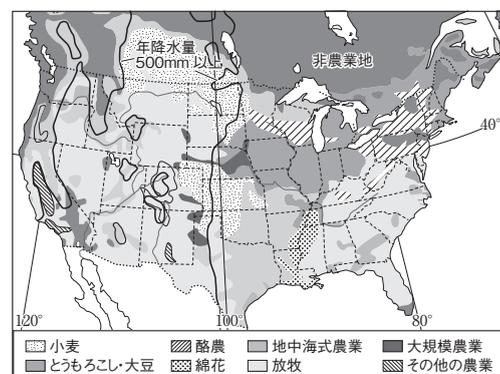


(5) 資料8は、鉄(粗鋼)の生産量世界第4位のアメリカに関するものである。

① 資料8から読み取れるアメリカの農業の特徴として正しいものを、次のア〜エから1つ選び、記号を書きなさい。

- ア 大陸の東部に広がる年降水量500mm以下の地域で主に放牧が行われている。
- イ 降水量の少ない太平洋側の一部の地域で酪農が行われている。
- ウ 西経100度より東側に降水量の多い地域が広がっており、そこでとうもろこしや大豆が栽培されている。
- エ 小麦は主に北緯37度より南側のサンベルトとよばれる地域で栽培されている。

資料8 アメリカとカナダの主な農業地域

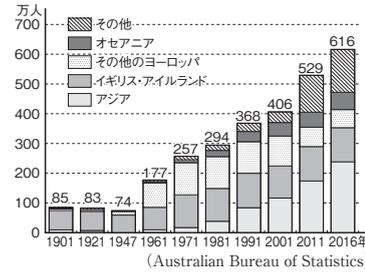


② アメリカには、農業に関する気象の情報を提供したり、農作物の種子の開発や生産、流通、販売までを手がけたりする企業がある。このうち特に穀物を扱い、世界の穀物流通をコントロールしている企業をまとめて何というか、書きなさい。

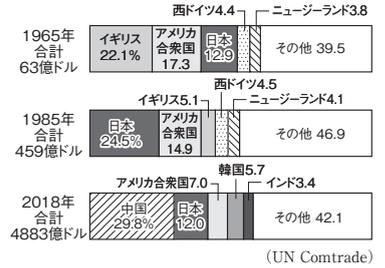
(6) 日本の鉄鉱石の輸入先第2位のブラジルでは近年、さとうきびを原料とするエネルギー燃料が普及している。このエネルギー燃料を何というか、書きなさい。

(7) 日本の鉄鉱石の輸入先第1位のオーストラリアは、近年、結びつきを強める外国の地域が変化している。どのように変化したのか、資料9、資料10から読み取れることについて、「白豪主義」という語句を用いて書きなさい。

資料9 オーストラリアに暮らす移民の出身地



資料10 オーストラリアの貿易相手国



(8) ダイキさんは、江戸時代から1990年代まで鉄鉱石を採掘していた釜石鉱山が岩手県にあることを知った。

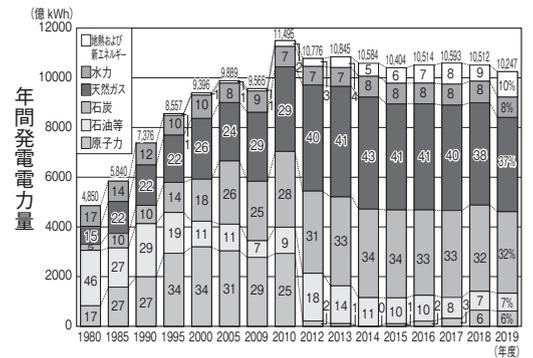
- 右の地図は、釜石鉱山のある岩手県釜石市の一部を示したものである。釜石市で見られる地図のような海岸地形を何というか、書きなさい。
- 釜石港には、地図中のAのような港湾防波堤がつくられている。この防波堤がつくられている理由を、この地域で発生しやすい災害を明らかにして書きなさい。



(国土地理院 20万分の1地勢図「一関」)

(9) ダイキさんは、鉄鉱石などの資源について調べる中で、資料11を見つけた。この資料をもとにダイキさんが考えた日本のエネルギー政策として正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号を書きなさい。

資料11 日本の発電量の内訳



ア 1980年度に最も割合の高かった石油等が2019年度には最も低い割合になっていることから、日本は火力発電の割合を下げようとしていることがわかる。

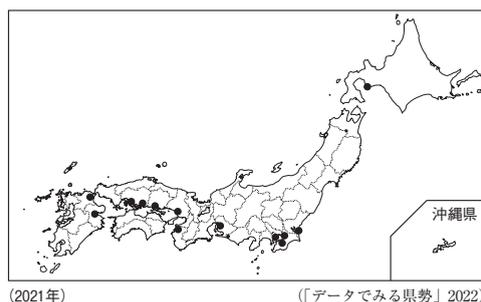
イ 2012年度にそれまで高い割合だった原子力が急激に減少し、1980年度以降、割合が減少し続けていた石油等が2010年度の倍の割合に増えていることから、原子力発電の利用が見直されたことがわかる。

ウ 日本は二酸化炭素の排出量の削減のために火力発電の割合を下げる政策をとっているため、2012年度以降、石炭の割合が減り続けている。

エ 日本は再生可能エネルギーの利用を高めようとしているため、それらと組み合わせる天然ガスの利用に力を入れており、天然ガスの割合は2012年度以降、35%以上の高い割合となっている。

(10) ダイキさんは、日本の製鉄所の位置を図にまとめた。次の図は、製鉄所、半導体工場のいずれかの分布を示している。製鉄所の分布にあたるものをア、イから選び、記号を書きなさい。また、それを選んだ理由を書きなさい。

ア



イ

